



別府市東京事務所トピックス

- BEPPU CITY TOKYO OFFICE TOPICS -

国立公園立地自治体協議会設立総会 令和6年11月19日(火)

令和6年11月19日(火) 衆議院第二議員会館多目的会議室にて、「国立公園立地自治体協議会」の設立総会が開催され、別府市からは東京事務所が出席しました。

別府市の鶴見岳や志高湖などは「阿蘇くじゅう国立公園」に指定されています。

本協議会は、日本国内の国立公園がまたがる自治体間の友好関係、連携を強化し、世界水準の国立公園づくりを目指した取組をさらに充実させ、国立公園周辺地域の発展はもとより日本の各地域の活性化を図ることを目的としています。

国立公園は全国に35公園あり、設立総会日時点では126自治体が会員となっていました。



2031年には国立公園制度の開始から100周年を迎えます。

環境省は、地域の理解、環境保全を前提に、国立公園の美しい自然の中での感動体験を柱とした滞在型・高付加価値観光を推進し、2031年までに全ての国立公園で民間活用による魅力向上事業を実施することとしています。



別府市が推進している「新湯治・ウェルネス」研究実践拠点の設置予定場所である扇山も阿蘇くじゅう国立公園内の一部となります。扇山全体の景観に影響を及ぼさない範囲に設置される予定です。